

【河合塾コスモ 公開講座】

不登校・中退からの進路探し

— 経験者と考える —

「近道？それともまわり道？」

さまざまなプロセスを経て経験する不登校や高校中退。中学、高校、大学、就職と、まことしやかに囁かれる、いわゆる「人生のルール」から外れるかのように語られることもあります。自分の気持ちに素直な選択ともいえる一方で、その後の進路や社会的な不安にも苛まれがちな不登校や中退の経験。それは「近道」なのでしょうか。それとも「まわり道」なのでしょうか。またそれらにはどんな意味があるのでしょうか。

今回の公開講座では、不登校、高校中退を経験した河合塾コスモの OB・OG とともに、それぞれの歩みを振り返りつつ、不登校・中退からの進路探しについて語り合ってみたいと思います。

ゲスト：河合塾コスモ OB・OG

テーマ：私の不登校・中退経験、進路に関する不安や悩み、現在

OB (私立高校数学講師・28歳)

青森県出身。高校 3 年時より不登校。卒業はしたものの心身の不調も抱え、その後在籍した予備校は途中退塾。20歳の年にコスモへ入塾。東京理科大学理学部数学科へ進学。大学1・2年時は順調な生活。周囲が就職活動始める時期、自分には就職のイメージが浮かばず、流れて大学院へ内部進学。その後心身の不調もあり2年時に休学から退学。1年あまりのアルバイト生活を経て現職。現在は充実した日々を送っている。

OB (大手企業勤務・26歳)

<※Zoom 参加>

高校 2 年時より不登校となり退学。悶々と過ごす中アルバイトも経つつ 21 歳でコスモ入塾。中学内容から学び直しをし、神奈川工科大学工学部へ進学。高校時は何となく文系（経済系、語学系）と思っていたが、化学工場で働いてみたいと思い工学部へ。専門の化学工学以外にも遺伝工学、医薬品、燃料電池など幅広く関心をもって研究を体験。成績優秀者としての表彰も受けた。希望の就職をして、現在九州地方にて 1 年目を過ごしている。

OG (大学職員・24歳)

高校 1 年時に不登校となり退学。2 年時から通信制高校に転校し 3 年間で卒業。独学の受験勉強に限界を感じ 20歳の年にコスモへ入塾。学習院大学文学部英語英米文化学科に進学。フィリピンへの語学留学へ行った矢先コロナ禍となり 1 週間で帰国。留学への夢がきらめきせず、現在は 3 年間の任期付き雇用を選択し大学職員として働きながら、改めて海外留学のチャンスをうかがっている。

進行：林 哲也 (河合塾コスモフェロー)

7月23日(土) 15:10~16:30

<Zoom 参加申込>
7/22(金) 15:00 まで

会場：河合塾コスモ東京校 + オンライン配信 (Zoom)

・生徒/保護者/学校関係者、その他どなたでもご参加いただけます。

・Zoom ミーティングの URL は 7/22 (金) 16:00 頃に河合塾からのメールでお知らせいたします。それ以降のお申し込みの方には当日までにお知らせします。

<校舎会場>



<Zoom 参加>



河合塾 COSMO